

第2回 教育委員会 会議録

- 1 開催日時 令和5年2月13日(月)午前9時56分
- 2 開催場所 大町市役所 西会議室
- 3 出席委員
教 育 長 荒 井 今 朝 一
同 職 務 代 理 者 中 山 晴 隆
委 員 下 川 清 志
委 員 森 し の ぶ
委 員 北 澤 明 美
- 4 説明のため出席した者
教 育 次 長 竹 内 紀 雄
教 育 参 事 太 田 三 博
学 校 教 育 課 長 平 林 政 規
生 涯 学 習 課 長 牛 越 秀 仁
ス ポ ー ツ 課 長 松 下 明 夫
山 岳 博 物 館 副 館 長 清 水 隆 寿
学 校 教 育 指 導 主 事 中 村 一 郎
学 校 教 育 指 導 主 事 吉 澤 清
- 5 事務局 学校教育課庶務係長 平 林 晃
- 6 傍聴者 1 名

荒井教育長：おはようございます。

定刻より早いですが、第2回の教育委員会を始めたいと思います。

会議録については、現在回覧しておりますので、署名をお願いします。

それでは、私の報告から始めます。

荒井教育長：「教育長報告」について説明

私からの報告は以上です。

次に、報告事項として、「学校における事件・事故等について」説明をお願いします。

平林学校教育課長：「学校における事件・事故等について」について説明

【内容非公開】

荒井教育長：よろしいですか。

それでは次に、「学校再編について」説明して下さい。

平林学校教育課長：「学校再編について」について説明

荒井教育長：補足説明

ご質問があればどうぞ。

下川教育委員：ある議員の方と話したが、その方は、低学年棟を新設しない方向で話が進んでいるというイメージを持ち、これは後出しジャンケンだという印象があると私に言ってくれました。この場で情報共有しておきたいと思います。

平林学校教育課長：新設に加えて他の方法もという説明をさせていただきました。

下川教育委員：4ページの施設の整備案の教室数の内訳ですが、総合教育会議でも申し上げたように、多目的教室が、500人の規模の学校でどのくらい必要かと言ったことは、やはりこのメンバーでもう一度、話し合う必要があるのではないかなと思っています。

西小か一中かの議論の中で、新しい小学校はこうあって欲しいという思いが皆にあり、それがパブリックコメントに対する教育委員会の考え方に盛り込まれていると思っています。

その教育委員会の考え方は、低学年棟新設という図面を基にいろいろな議論したと思っています。

私は新設の配置案を必ずしもやるべきだと思ってないし、先生方の意見も2学年が2階にというのは、避けて欲しいとか、そういうところを踏まえて、事務局で考えた結果、コンパ

クトにすればこうなるというのを提示してくれたと思っている。

進め方としては、低学年棟の2階建ての案をスタートとして、だけどこれは、こういう課題があるよねといった、そういうプロセスで議論をした結果として、新小学校で必要な教室数はこのくらいというのを、我々として、要望を出して、それを要件に加えてプロポーザルになるという進め方が良いのではないかと考えている。

荒井教育長：プロポーザルで業者にここまで出すか、まだ分からない。

ある程度こういったものが必要だというのは出すが、これに対してたくさん提案がでてくる。

プロポーザルの仕様書の段階でどの程度まで表示をするかも、まだわからない。

業者の選定は、業者選定委員会にて行うことになるが、ある段階において、教育委員会で、皆さんに、こんな進め方をしているといった話しをしていくということではいかがですか。

下川教育委員：解りました。よろしくお願いします。

平林学校教育課長：プロポーザル方式について、いろいろなところを調べてみたが、コンペに近寄ったプロポーザル方式がある。

その場合は、細かい仕様書を出すパターンが多いが、今回は、まだその辺が決まってない。

荒井教育長：よろしいですか。

では、この件は以上とします。

次に文化会館の特定天井耐震化事業の実施について、説明をお願いします。

牛越生涯学習課長：「大町市文化会館 特定天井耐震化事業の実施について」について説明

荒井教育長：補足説明

質問、よろしいですか。

以上で報告事項が終わりましたので、議事に入ります。

続いて議案第1号、大町市文化芸術振興計画策定委員会設置要綱の制定について、提案してください。

牛越生涯学習課長：議案第1号について説明

荒井教育長：補足説明

よろしいですか。

それでは、条例制定について、議決されました。

次に議案第2号、説明願います。

牛越生涯学習課長：議案第2号について説明

荒井教育長：補足説明

よろしいですか。

それでは、関連がありますので、議案第3号についても説明してください。

牛越生涯学習課長：議案第3号について説明

荒井教育長：補足説明

よろしいですか。

それでは、議案第2号、3号について、議決いただきました。

次に議案第4号について、提案してください。

松下スポーツ課長：議案第4号について説明

荒井教育長：よろしいですか。

それでは、議決をいただきました。

中山教育長職務代理者：学校施設を借りるときに、学校管理の時間帯には、学校に確認するように言われた。

体育館の窓口で一括事務処理ができるように、検討してもらえないか。

松下スポーツ課長：学校優先で管理しているため、学校に確認してからという段階が増えるが、今後検討していきたい。

荒井教育長：よろしいですか。

この件については、議決いただいたということで、次に議案第5号について、提案してください。

清水山岳博物館副館長：議案第5号について説明

荒井教育長：議案第6号についても、引き続き説明してください。

清水山岳博物館副館長：議案第6号について説明

荒井教育長：条文から「運営」がとれた理由について、議会で説明できるように整理しておくということが前提で、議決ということによろしいですか。

それでは議会での提案の時にそういうことを説明するということで、議会へこの条例改正を提案することについて議決ということにしたいと思います。

次に議案第6号の規則制定についても、議決ということによろしいですか。

それでは、議決ということをお願いします。

それでは、議案第7号について、提案をお願いします。

平林庶務係長：議案第7号について説明

荒井教育長：補足説明

よろしいですか。

では、この規則について、議決をいただいたということで、次に議案第8号について、提案説明をお願いします。

平林庶務係長：議案第8号説明

荒井教育長：この「第5」というのが何か記載されていないので、何を差しているのかわからない。この後、休憩を取りますので、調べておいてください。

それでは、この部分は後で説明いただくということで、この改正自体は条文の整理ということですので、議決をいただくということによろしいですか。

北澤教育委員：規則の改正とは直接関係ないのですが、特別支援教育就学奨励費の支給状況を教えて下さい。

荒井教育長：では、これも併せて、後で資料を用意して配布いたします。

それでは、この件については、議決をいただいたということで、次の議案第9号について、説明をお願いします。

平林庶務係長：議案第9号について説明

荒井教育長：補足説明

よろしいですね。それでは、次に議案第10号について、提案説明をお願いします。

平林庶務係長：議案第10号について説明

荒井教育長：前の議案第9号と同じ内容ですので、よろしいですね。

それでは、議案第10号について、議決をいただきました。

ここで、休憩いたします。

～休憩～

荒井教育長：議案第8号及び特別支援教育就学奨励費の支給状況について追加説明

荒井教育長：それでは、議案第11号、補正予算について、提案をお願いします。

竹内教育次長：議案第11号について説明

荒井教育長：説明が終わりました。何かございますか。

ではこれで、議会に提案したいと思います。

次に、議案第12号、令和5年度大町市一般会計予算について、予算説明資料で説明をお願いします。

平林学校教育課長：学校教育課関連予算について説明

荒井教育長：まず、学校教育関係で質問等をお願いします。

森教育委員：デジタル教科書について教えて下さい。

文科省は2024年度にデジタル教科書を本格的に導入するということですが、今後デジタル教科書は無償で提供されるのでしょうか。

荒井教育長：国は、全部のデジタル教科書は無償としてはいない。各学校で1教科だけ、希望があった教科を無料というようになっている。

それで、市内では英語だけをやっていて、その他、音楽と図工が無料である。

あとは、学校で先生方の希望をとって、1教科か2教科、市の予算範囲内でやっている。

下川教育委員：学力調査の英語を、タブレットでやるということだが。

荒井教育長：全部ではなく、リスニングの最初の部分だけをタブレットでやるということ、学校の環境が大丈夫かどうか、現在、確認している。

下川教育委員：子どもたちのタブレットの操作については、大丈夫か。

荒井教育長：子どもたちは、常に使用しているので大丈夫である。それより心配なのは、Wi-Fiの環境の方である。それを今、調査しているところである。

北澤教育委員：7ページの委託料で、スクールバス運行業務委託料ですが、美麻小中学校だけ、多いように思えるが。

平林学校教育課長：美麻小中は、2コース出しているためである。

荒井教育長：よろしいですか。

次に生涯学習課、お願いします。

牛越生涯学習課長：生涯学習課関連予算について説明

荒井教育長：説明が終わりました。

よろしいですか。

では、次に山岳博物館について説明をお願いします。

清水山岳博物館副館長：山岳博物館関連予算について説明

荒井教育長：説明が終わりました。山岳博物館についてはいかがでしょうか。

それでは、次にスポーツ課、説明をお願いします。

松下スポーツ課長：スポーツ課関連予算について説明

荒井教育長：説明が終わりました。何かありましたらどうぞ。

森教育委員：美麻のテニスコートのトイレは、改修する予定はあるのでしょうか。

松下スポーツ課長：計画自体を検討しているところになります。

この土地は借地であるため、建物を建てるということが難しい状態になっています。

それと、利用率がかなり低くなっている状況であるため、それらを見極めながら、今後、どのようにしていくのか、計画をしていきたいと思っております。

荒井教育長：他にいかがでしょうか。

下川教育委員：放課後子ども教室について、予算的にどうなっているのか。

牛越生涯学習課長：生涯学習課の5ページに、放課後子ども教室指導員謝礼や参加者の保険振込み手数料が計上されており、歳入でも、補助金が計上されている。

下川教育委員：例年と同程度の予算か。

牛越生涯学習課長：おおよそ一緒であるが、若干増えている。

北澤教育委員：図書館に関してですが、新しい図書の購入費はどうなっているのか。

牛越生涯学習課長：新しい図書の購入は、17ページの下段の図書資材購入事業で、約800万円の予算を計上している。

下川教育委員：今日の資料で学校教育課は、「増」とか、「臨」と記載されていて、とても分かりやすかった。他の課もそうした方がよいのでは。

荒井教育長：それでは、この内容で予算要求するというので、ご議決をいただいたということですのでよろしくお願いします。

では、連絡事項について、説明願います。

平林庶務係長：連絡事項について説明

荒井教育長：補足説明

第4回教育委員会の日程については、4月19日（水）午前10時から西会議室で開催することで決定

荒井教育長：これで、予定していた議事は以上です。これで定例会を閉じさせていただきます。お疲れさまでした。

《12：15 終了》